

平成 19 年 11 月 15 日

各 位

東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
株式会社オールアバウト
代表取締役社長兼 CEO 江幡 哲也
(コード番号：2454)
問い合わせ先 経営企画部 ジェネラルマネージャー 中村真一郎
電話 03-5447-3700

平成 20 年 3 月期中間決算短信の一部追加に関するお知らせ

平成 19 年 10 月 30 日に発表いたしました当社の「平成 20 年 3 月期中間決算短信」の記載内容に追加がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

中間連結財務諸表 (25 ページ)

【追加項目】(ストック・オプション等関係)の次に、以下を追加。

(企業結合等)

当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)

I. 共通支配下の取引等の注記

平成 19 年 4 月、株式会社リクルートより総合マネー情報誌「あるじゃん」に関する事業を譲受けました。当該事業譲受けの概要は以下のとおりであります。

1. 対象となった事業の名称及びその事業の内容、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

- (1) 対象となった事業の名称及び事業の内容

対象事業 株式会社リクルートの「あるじゃん事業」

事業の内容 投資初心者向けに、金融知識や金融商品、情報、資産運用・投資のノウハウを提供する総合マネー情報誌「あるじゃん」等の発行

- (2) 企業結合の法的形式

事業の譲受け (共通支配下取引)

- (3) 結合後企業の名称

株式会社オールアバウト

- (4) 取引の目的を含む取引の概要

当社は、金融領域を重点戦略領域と定め、ユーザ接点の拡充を考えております。また、金融関連の情報源として従来の情報誌等に加え、インターネットが重視されている背景があります。したがって、ネットと

情報誌との融合は、双方のメディア価値を最大化し、質の高い金融情報サービスを提供するために最適と
考え、譲受けを行いました。

2. 実施した会計処理の概要

企業結合に係る会計基準等における共通支配下の取引として処理しております。

(1) 譲受資産、負債の項目および内容

今回の事業譲受けに伴い、引き継ぐ資産及び負債はございません。

(2) 譲受価格

231,000 千円

(3) 事業の譲受日

平成 19 年 4 月 1 日

(4) のれんの計上額及び発生原因

事業の譲受けにより引き継ぐ資産及び負債がないため、譲受価格を全額のれんとして計上いたしました。

(5) のれんの償却方法及び償却期間

5 年間の均等償却

II. パーチェス法適用関係

平成 19 年 9 月、株式会社 KI&Company を株式取得により連結子会社といたしました。当該子会社取得の概要は以下のとおりであります。

1. 被取得企業の名称及び事業の内容、企業結合を行った主な理由、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称及び取得した議決権比率

(1) 相手企業の名称及び取得した事業の内容

被取得企業名 株式会社 KI&Company

事業の内容 男性向けライフスタイル情報誌「z i n o (以下「ジーノ」)」の発行、「ジーノ」と連動するウェブサイト「@ z i n o (以下「アットジーノ」)」の運営

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、特定の年齢層における男女をターゲットにした多数のライフスタイルメディアを展開しております。一方で株式会社 KI&Company は、雑誌とウェブサイトのクロスメディア推進でターゲットとする多くの読者を獲得しており、このような事業展開において当社との親和性が高いと考えられます。したがって「ジーノ」及び「アットジーノ」と当社の運営するウェブサイト「AllAbout」との連携を図り、更なるユーザーの獲得及び収益の拡大を図ることを目的として企業結合を行いました。

(3) 企業結合日

平成 19 年 9 月 29 日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

当社が株式会社 KI&Company の株式を取得いたしましたが、当社の株式取得後も株式会社 KI&Company の名称の変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

70.5%

2. 中間連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

みなし取得日が平成19年9月30日のため、当中間連結会計期間の業績に含まれる期間はございません。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価 現金	20,000 千円
取得原価	20,000 千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) のれんのご金額

454,930 千円

(2) 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間の均等償却

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

流動資産	130,028 千円
固定資産	16,638 千円
合計	146,666 千円

(2) 負債の額

流動負債	559,307 千円
固定負債	22,290 千円
合計	581,597 千円

6. 当該企業結合が当中間連結会計期間開始の日に完了したと仮定したときの当中間連結会計期間の中間連結損益計算書への影響の概算額

売上高	278,185 千円増加
税金等調整前中間純利益	467,875 千円減少

(概算額の算定方法及び重要な前提条件)

株式会社 KI&Company の平成19年4月1日から平成19年9月30日の損益を基に算定しております。

なお、中間連結損益計算書に及ぼす影響の概算額については、監査証明を受けておりません。

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

該当事項はありません。

以上